

平成30年度
事業報告及び決算

平成30年4月1日

）

平成31年3月31日

公益財団法人高知市文化振興事業団

目 次

平成 30 年度 事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日	1
2 定款に定める目的	1
3 定款に定める事業内容	1
4 主たる事務所の状況	1
5 所管官庁に関する事項	1
6 理事会・評議員会等に関する事項	1
7 役員等に関する事項	2
8 職員に関する事項	3
9 会員の状況	3

II 事業の状況

1 平成 30 年度事業執行基本方針	4
2 事業実施に係る重要な契約に関する事項	5
3 自主文化事業	5
4 高知市文化祭事業（高知市委託事業）	10
5 中央公民館事業（高知市委託事業）	11
6 横山隆一記念まんが館事業（高知市委託事業）	13

平成 30 年度 決算関係書類

1 財務諸表	
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書（正味財産増減計算書）	18
(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表	20
2 財務諸表に対する注記	22
3 附属明細書	24
4 財産目録	25

監査報告書

平成30年度事業報告

I 法人の概況

1 設立年月日

昭和59年5月30日（平成24年4月1日に公益財団法人に移行）

2 定款に定める目的

市民の文化活動の振興並びに市民の幅広い学習活動や学習成果の活用等に資する事業を行い、もって豊かな市民文化の創造と文化的な都市づくりに寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 市民の文化活動の振興に資する展覧会、演奏会、発表会、講演会等の開催
- (2) 学術研究の助成及び出版物の発行
- (3) 美術品・文化財等の収集、保存
- (4) 市民の自主的文化活動の助成
- (5) 市民文化の振興に関する調査研究
- (6) 高知市の委託を受けて行う市民の生涯学習活動の振興に関する事業の実施
- (7) その他定款に定める目的を達成するために必要な事業

4 主たる事務所の状況

高知市九反田2番1号 高知市文化プラザかるぼーと8階

5 所管官庁に関する事項（設立許可及び指導監督に関する権限を有する所管官庁名）

高知県文化生活スポーツ部文化振興課

6 理事会・評議員会等に関する事項

理事会・評議員会の開催状況等

議決年月日	区分	議決事項
30. 5. 22	第1回理事会	(第1号議案)平成29年度事業報告及び決算について (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団職員旅費規程の一部を改正する規程案 (第3号議案)平成30年度公益財団法人高知市文化振興事業団事業計画の一部変更及び当該変更に係る平成30年度収支予算書の補正に関する議案 (第4号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団定時評議員会の開催について (報告事項) 特定個人情報等の取扱い状況に関する監査報告
30. 6. 12	定時評議員会	(第1号議案)平成29年度決算について(報告事項平成29年度事業報告) (第2号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団 理事の選任について (第3号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団 評議員の選任について
30. 6. 12	第2回理事会	(第1号議案)公益財団法人高知市文化振興事業団 理事長、副理事長、専務理事の選定について
30. 7. 24	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団評議員会の決議事項に係る書面同意について(監事の辞任に伴う後任監事の選任)

30. 8. 3	評議員会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団監事の選任について (監事の辞任に伴う後任監事の選任)
30. 9. 7	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団副理事長の理事辞任に伴う後任副理事長の選任に係る書面同意等について (提案事項2)公益財団法人高知市文化振興事業団評議員の辞任に伴う後任評議員委員の選任について、評議員に書面同意を求める件に係る書面同意等について
30. 9. 25	評議員会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団評議員の選任について(評議員の辞任に伴う後任評議員の選任)
30.10.12	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団理事の選任について、評議員に書面同意を求める件に係る書面同意等について(副理事長の理事辞任に伴う後任理事の選任)
30.10.19	評議員会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団理事の選任について(副理事長の理事辞任に伴う後任理事の選任)
30.11. 2	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団副理事長の代表理事辞任に伴う後任副理事長の選任に係る書面同意等について (提案事項2)公益財団法人高知市文化振興事業団処務規程の一部を改正する規程案
30.12. 5	第3回理事会	(第1号議案)平成30年度事業計画の追加議案 (報告事項)平成30年度職務執行状況報告(平成30年4月1日～10月31日)
30.12.19	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団職員給与規程の一部を改正する規程案 (提案事項2)公益財団法人高知市文化振興事業団常勤役員の報酬等に関する規程の一部を改正する規程案
31. 2. 28	第4回理事会	(第1号議案)平成31年度事業計画及び収支予算
31. 3. 28	理事会決議事項のみなし決議	(提案事項1)公益財団法人高知市文化振興事業団職員就業規程の一部を改正する規程案 (提案事項2)公益財団法人高知市文化振興事業団臨時職員就業規程の一部を改正する規程案 (提案事項3)公益財団法人高知市文化振興事業団事務局の管理職員選任案

※ みなし決議の項の「議決年月日」は、決議があったものとみなされた日

7 役員等に関する事項 (平成31年3月31日現在)

(1) 役員

役職名	氏名	就任日	常勤・非常勤	現職等
理事長	脇口 宏	H30. 6. 12	非常勤	高知大学医学部特任教授 高知地域医療支援センター長
副理事長	山本 正 篤	H30. 10. 19	〃	高知市教育長
専務理事	高橋 政 明	H30. 6. 12	常 勤	
理 事	石 原 文 子		非常勤	高知商工会議所女性会会長
〃	内 田 純 一		〃	高知大学地域協働学部教授
〃	海老塚 和 秀		〃	竹林寺住職
〃	小長谷 悠 紀		〃	高知県立大学文化学部教授
〃	三 谷 英 子		〃	学校法人三谷学園RKC調理製菓専門学校理事・校長
〃	山 岡 良 仁		〃	(株)高知教弘代表取締役
監 事	西 村 純 子		H30. 8. 3	〃
〃	橋 本 和 明	H28. 6. 28	〃	高知市財務部長

(2) 評議員

氏名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
井奥和男	H30. 6. 12	非常勤	公益財団法人高知県文化財団理事長
井上良介	H28. 6. 28	〃	(株)テレビ高知代表取締役社長
大野正貴	H30. 9. 25	〃	高知市総務部長
櫻井克年	H30. 6. 12	〃	高知大学学長
長瀧正隆	H29. 6. 13	〃	高知県経営者協会専務理事
藤原潤子	H30. 6. 12	〃	藤原潤子社会保険労務士事務所
古谷純代		〃	高知サンライズホテル専務取締役
松岡さゆり	H28. 6. 28	〃	元高知県文化生活部副部長
宮田速雄		〃	高知新聞社代表取締役

(3) 顧問

氏名	就任日	常勤・非常勤	他の法人等の代表状況等
橋井昭六	H24. 4. 1	非常勤	元高知市文化振興事業団理事長
森本忠彦	H28. 6. 29	〃	元高知市文化振興事業団副理事長

8 職員に関する事項 (平成31年3月31日現在)

所 属	氏 名 等
事務局	事務局長 松内裕子
企画事業課	課長 松内裕子(事務局長兼務) 副参事 1人 課長補佐 1人 主幹 2人 職員 8人 臨時職員 5人 計18人
横山隆一記念まんが館	館長 永野貴代美 副館長 1人 係長 1人 職員 2人 臨時職員 3人 計 8人
合 計	26人(うち財団職員15人, 高知市派遣職員 2人, 臨時職員 8人, 研修派遣職員 1人(高知市へ))

9 会員の状況 (平成31年3月31日現在)

種 類	人数	会費収入
サポーターズクラブ C u l ちやーず	56名	168,000円

Ⅱ 事業の状況

1 平成30年度事業執行基本方針

高知市文化振興事業団は、昭和59年の設立以来、市民による芸術・文化の創造活動の日常化や文化の時代にふさわしい高知の文化活動の活性化を目指し、高知市における文化振興の実質的な推進母体としての役割を果たしてきた。

高知市文化プラザかるぼーと開館以降は、高知市から中央公民館事業や横山隆一記念まんが館事業等を委託されたことにより、市民の多様な生涯学習活動を支えるとともに、高知のまんがが文化振興の推進役として重要な役割も担っている。

この間、芸術・文化を取り巻く状況が大きく変化したことから、平成26年に事業団設立30周年を迎えたことを契機として、新たな事業推進指針を定め、「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を基本理念と定めた。

平成30年度は、前年度に引き続きこの基本理念を踏まえて自主文化事業、文化祭事業及びまんが館事業を展開するとともに、中央公民館事業の推進に当たっては、市民の幅広い学習活動や学習成果の活用等に資する事業を行うものとする。

これらの事業の実施に当たっては、高知市文化振興ビジョンとの整合を図りながら、市民文化の新たな創造を目指すこととし、平成30年度は次の基本方針によって各種事業の効果的な展開を図るものとする。

また、平成30年2月には、高知市文化振興ビジョンが改訂されたことから、これに盛り込まれている中央公民館の利用促進及び新たなまんが文化の振興に向けた計画づくりに取り組むものとする。

【平成30年度の基本方針】

1 自主文化事業

事業推進指針に定めた基本理念である「市民による芸術・文化の創造活動の日常化」を実現するため、次の4つの目標に沿って事業を実施し、市民が誇りを持って日常的に芸術・文化の創造活動に向き合える土壌づくりに取り組む。

各種事業の実施に当たっては、「芸術文化体験や創造活動によるまちづくりや地域づくり」も視野に入れるなど、高知市文化振興ビジョン[改訂版]との整合を図ることとし、学校や地域などへのアウトリーチ活動やワークショップ活動は、一層の充実を図るとともに、事業団ならではのネットワークを活かして市民や学校教育との協働・連携を積極的に進める。

目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」

目標4 すそ野を拓げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

2 文化祭事業

本年度、70回を迎えることから、開幕行事を特別記念公演とする。より幅広い世代に向けて作品発表や公演機会を提供し、市民による文化活動を支援する。芸術文化の鑑賞の機会を創出するとともに、子ども達に創造の喜びを伝える事業を推進することで、本市の文化の振興と向上を図る。

3 中央公民館事業

中央公民館の運営による多彩な生涯学習活動の場を提供することを通じて、市民による自発的な地域の活性化に結び付く取組を進める。

改訂された高知市文化振興ビジョンで、コンベンション会場としての中央公民館の利用促進が求められることなどから、学習室全般の貸室利用の促進のため、運用基準の見直し等の利用促進プランを策定する。

4 まんが館事業

今年度は、去る2月に追加寄贈を受けた横山隆一氏の新資料による企画展を開催するとともに、民間企業との共催による3つの企画展を開催する。

16回目を迎えるまんがフェスティバルについては、高知市の「まんがによるまちづくり事業」の位置付けを考慮して、一層の充実を図る。

入館者の増加対策として、28年度に整備された多言語対応を活かして訪日外国人観光客の誘致を積極的に促進する。

改訂された高知市文化振興ビジョンで、まんが館開館以来の成果を踏まえた一層のまんがが文化の振興に取り組むことが求められていることから、活性化計画の策定に取り組むものとする。

こうした取組を通じて「まんが王国土佐」の確立・強化に取り組む他、県や民間の企画とも共同してまんが文化の活性化を進める。

2 事業実施に係る重要な契約に関する事項（1件500万円以上の契約）

No.	契約年月日	相手方	決算金額	契約期間	契約内容
1	H30. 4. 1	高知市長 高知市教育長	39,412,984円	H30. 4. 1～H31. 3. 31	高知市立中央公民館及び横山隆一記念まんが館運営業務委託
2	H30. 4. 1	高知市教育長	7,088,000円	H30. 4. 1～H31. 3. 31	高知市文化祭事業委託
3	H30. 4. 1	高知市教育長	51,922,762円	H30. 4. 1～H31. 3. 31	高知市立中央公民館事業委託
4	H30. 4. 1	高知市教育長	43,179,153円	H30. 4. 1～H31. 3. 31	横山隆一記念まんが館事業委託
5	H29. 7. 1	伊予鉄総合企画(株)高知営業所	*契約額 23,040,000円 (前640,000円)	H29. 7. 1～H32. 6. 30	横山隆一記念まんが館受付案内等業務委託 (No.1に係る再委託 30年度分決算額7,680,000円)

3 自主文化事業

文化振興ビジョンの「文化振興の具体的な進め方」との相関性を図りながら、事業推進指針に掲げた基本理念を実現するための4つの目標に基づき、話題性や多様性のあるプログラムの提供を行った。

(1) 目標1 つながる・つなげる～「市民協働・連携の推進」

市民や関係団体などの協働のパートナーの活動を尊重しながらサポートし合い、「文化の協働」を推進するとともに、創造活動を通じた子どもたちの社会参加を促す事業を実施した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
キッズフリーマーケット2018	ギャラリー	7. 1(日)	約1,000人	協賛・協力： 株式会社高知銀行
「四国素展～芸術資本宣言～」	ギャラリー	8. 8(水)～12(日)	554人	四国素展実行委員会と共同主催
とさつ子タウン2018	ギャラリー	8. 25(土)～26(日)	500人	とさつ子タウン実行委員会等3団体と主催
高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2018	市内11か所 (飛び入り会場含む)	9. 16(日)	約5,000人	高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2018 実行委員会主催
ラ・ラ・ラ春祭り	市内2か所	3. 2(土)・3(日)	約1,500人	
かるぽーと大階段合唱コンサート	大階段	10. 31(水)	200人	かるぽーと指定管理者 (共同企業体) 主催
入場者合計			約8,760人	

《事業概要》

キッズフリーマーケット2018 売るのも買うのも子どもたちだけで行うフリーマーケットを通してお金の大切さや、モノの価値、人とのコミュニケーションを学んでもらえた。今年は、110ブースに279組643人の申し込みがあり、抽選の結果245人の子どもたちが出店した。

* 協賛・協力：株式会社高知銀行

「四国素展～芸術資本宣言～」 四国の障害者福祉団体らで作る実行委員会との共同主催事業。障害のある人々が生み出すアートは、根源的な本能に基づく“真摯な表現”であり、現代社会の抱える課題を解決していくためのヒントとなり得るResources(資源)である。全国の参加施設からの絵や立体造形、映像を展示するとともに、地域活動につながった事例なども紹介した。

* 共催：四国素展実行委員会

とさっ子タウン2018 小学4年生から中学生までの子どもが創る仮想社会で、約50種類の仕事を通じて社会の仕組みを知り、互いにコミュニケーションを図り、考える力をつけることが目的として毎年実施。今回で10周年を迎えた。子どもたちに、自分たちのまちを自分たちで創り、働き、得た収入(通貨)で買い物をし、納税するなど、楽しみながら学び、未来を考える機会を提供した。タウンの卒業生を含む高校生・大学生がスタッフとして協力。

* 主催3団体：「とさっ子タウン」実行委員会・認定特定非営利活動法人NPO高知市民会議・高知市市民活動サポートセンター

高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2018 高知市中心部に野外ステージを設け、公募により参加したミュージシャンが演奏を行う恒例の音楽祭。17回目の今回は、新しくオーテピアが加わった10会場のほか、13回目から開設された飛び入りできる特設会場も賑わい、県内外から参加した出演者と商店街を行き交う人々が青空の下、心ゆくまで音楽を楽しんだ。

* 主催：高知街ラ・ラ・ラ音楽祭2018実行委員会(事業団＝実行委員会事務局)

ラ・ラ・ラ春まつり 例年どおり3月に行われた「土佐の『おきやく』」の中のイベント「ラ・ラ・ラ春まつり」。全部で27組が市内2か所のステージで演奏を行った。

かるぽーと大階段コンサート 高知市文化プラザ共同企業体(かるぽーと指定管理者)による開催に協力した。市内の中高4校の合唱部と高知市民合唱団が出演し、ライトアップされたかるぽーとを背景に歌声を響かせた。

(2) 目標2 生み出す～「次世代につなぐ高知の文化資産の継承・創造・発信」

高知に紡がれてきた美術、映像、まんが、文芸作品などの有形、無形の文化資産を継承するとともに、高知ならではの文化を創造し発信するため、中央や世界で活躍するアーティストとともに作品を創り上げる事業等を実施した。

事業名	会場	期日	入場者等	備考
武政メロディ×山村リズム ～歌い継ぐ、高知で生まれた音楽たち～	小ホール	9.29(土)	150人	
DIVE into JAZZ!! 新谷健介オノマトペの愉快的な ニューオリンズジャズライブ	大ホール	2.16(土)	約420人	第8回高知の音楽活性化事業
アウトリーチ	潮江東小学校他	2.14(木)15(金)	520人	
第35回写真コンテスト・高知を撮る	募集	12.1(日)～1.31(金)	—	応募96人,324点
	入選作展示	ギャラリー	3.19(火)～24(金)	692人 入選作品65点展示
第29回高知出版学術賞	募集	12.10(水)～1.31(金)	5点	推薦図書
	表彰式	—	3.28(木)	特別賞1点 学術賞該当なし
入場者合計(アウトリーチ除く)			約1,270人	

《事業概要》

武政メロディ×山村リズム～歌い継ぐ、高知で生まれた音楽たち～ 作曲家・武政英策の数々に作品を継承する目的で同氏のわらべうたを中心とした楽曲を山村誠一がアレンジし、ステイールパンやアコーディオン等高知のミュージシャンと演奏した。地域の童歌に詳しい観客とのやりとりや武政英策のエピソードの紹介を交え、老若男女が楽しめるコンサートとなった。

第8回高知の音楽活性化事業「DIVE into JAZZ!! 新谷健介オノマトペの愉快的なニューオリンズジャズライブ」 平成21年度から継続的に取り組んでいる音楽活性化事業。ニューオリンズジャズを幅広い年齢層の皆様に楽しんでもらった。また、アウトリーチとして、潮江東小学校、第四小学校、へいわ幼稚園、高知大学教育学部を訪問し、演奏や体験を通して音楽を楽しんでもらった。

第35回写真コンテスト・高知を撮る 過去から現在に至るまでの高知県内の出来事や風景、人々の暮らしを写真で記録し、高知の様々な表情を伝えるとともに、未来の高知のあるべき姿を考える。受賞作品展の初日に表彰式を行った。

(応募者数96人の応募内訳、65点の受賞作品等は次のとおり。)

募集期間	応募総数	各 賞		
12. 1 ～ 1. 31	記録写真部門:123点 記録性を持った高知県 に関する写真 ・昭和以前の部: 10人17点 : 53人106点 ・平成の部: 78人201点 I LOVE 高知部門: 78人201点 撮影者の好きな高知 の風景・風俗等を表現 した写真(1年以内に 撮影)	審査:31. 2. 6 表彰式: 3. 19(入選作品展初日) 【特 選】		
		記録写真部門		
		昭和以前の部	昭和64年1月7日昭和最後の日	川西 輝道
		平成の部	何処へ...リサイクル&リユース	小野 智志
		I LOVE高知部門	大草鞋の里 はちきんは土佐から!	横山 幸代 藤田威佳志
【その他の作品数】				
記録写真部門				
昭和以前の部	準特選: 2	入 選: 6		
平成の部	準特選: 8	入 選: 16		
I LOVE高知部門	準特選: 10	入 選: 19		

第29回高知出版学術賞 高知における学術研究を振興し県勢の進展に資することを目的に創設、平成26年度には特別賞を新設している。第29回は推薦件数が5点と過去最少となったが、高知県の出版・研究活動を奨励することとして1点に特別賞を授与した。

募集期間	推薦数	審査日	表彰式
12. 10～ 1. 31	5点	2. 10・3. 10	3. 28(木)

【受賞作品】

賞	作 品 名	著 編 者	出版社
出版学術賞	該当なし	—	—
特別賞	『龍馬暗殺』	桐野 作人 著	吉川弘文館刊

(3) **目標3 育む～種をまき続け、ともに育つ「きっかけづくりと人材育成」**

文化に親しむきっかけづくりとしての事業や、新たな鑑賞者の育成、芸術文化活動の担い手を育てるための人材育成事業を実施した。

事 業 名	会 場	期 日	入場者	備 考
イタリア児童演劇 La Baracca「さかさまのお話」	小ホール	8. 2(木)	154人	文化庁:劇場・音楽堂等機能強化推進事業
うたごえ in 高知 Part2 ～うたごえ出前喫茶がやってくる	大ホール	10. 13(土)	259人	
若手美術作家支援事業「Kochi Art Messe」	ギャラリー	1. 17(木)～20(日)	727人	
バレエと音楽の出会い 「Spring Special Concert in かるぽーと」	大ホール	3. 10(日)	900人	共催:Masakoバレエワークス、RS/バレエスタジオ
美術アドバンスドセミナー デッサンを主体としたより良い作品を描くための講座 ～鉛筆から羽根ペンまで	絵画室	3. 23(土)・24(日)	12人	
アーティストバンク	—	通年	—	
入場者合計			2,052人	

《事 業 概 要》

イタリア児童演劇 La Baracca「さかさまのお話」 イタリアの老舗児童劇団:La Baracca(ラ・バラッカ)を愛媛県新居浜市のあかがねミュージアムと連携して招聘、高知では2回公演を行った。40分の無言劇に小さな子どもたちは飽きることなく鑑賞し、質の高い文化芸術に触れてもらうことができた。文化庁:劇場・音楽堂等機能強化推進事業

うたごえ in 高知 Part2 ～うたごえ出前喫茶がやってくる 「歌声喫茶ともしび」の2度目の出前公演を実施。高知に縁のある歌を有志が舞台上で歌うコーナーも設けた。70～80歳代が中心の入場者全員に歌集を無料で貸し出し、リクエスト曲を次々と歌い交わした。

若手美術作家支援事業「Kochi Art Messe」 16歳から40歳未満限定で出品作品を公募し、展示と販売を行う企画展を実施。48人の作家から111点の作品が寄せられ、33点を販売した。なお、1点あたりの平均販売単価は4,861円だった。

バレエと音楽の出会い「Spring Special Concert in かるぽーと」 Masako Ballet Works, RS Ballet Studio, 四国フィルハーモニー管弦楽団, 指揮者の酒井敬彰氏, ピアニストの門脇加江子氏, ゲストダンサーなど総勢約120名の出演者で公演を実施。オーケストラピットを利用した生演奏と優雅に踊るバレエダンサーとの共演は、前売券が完売となるほど盛況であった。

* 共催：Masakoバレエワークス, RSバレエスタジオ

美術アドバンスドセミナー「デッサンを主体としたより良い作品を描くための講座～鉛筆から羽根ペンまで」 美術分野における人材の「発掘・育成・発信」を目的にした講座。デッサンを通して制作における観察力と素描力を養う内容で実施。高校生が8名参加し人材育成にも寄与できた。
アーティストバンク 地域で活動するアーティストの紹介や公演情報などを集約し広く情報発信。

(4) 目標4 すそ野を広げる～「優れた芸術・文化の提供による鑑賞者の育成」

優れた芸術・文化の鑑賞機会を幅広く提供し、鑑賞者を育成するとともに、芸術・文化を理解する市民のすそ野を広げる事業を実施した。

事業名	会場	期日	入場者	備考
フィジカルシアターカンパニーGERO 「家族という名のゲーム」	小ホール	6.28(木)	60人	
サンクトペテルブルグ国立舞台サーカス	大ホール	8.15(水)	460人	
チルドレン	大ホール	10.10(水)	650人	
桂九雀で田中啓文、こともあろうに内藤裕敬。 「笑酔亭梅寿謎解晰～立ち切れ線香の章」	小ホール	10.21(日)	73人	地域創造:公共ホール演劇ネットワーク事業
ワークショップ	小ホール	10.20(土)	5人	
劇団四季 こころの劇場・ミュージカル 「王様の耳はロバの耳」	大ホール	2.26(火)・27(水)	2,641人	劇団四季共催 市内小学6年生無料招待事業
Le Père 父	大ホール	3.6(水)	626人	
入場者合計(ワークショップ除く)			4,510人	

《事業概要》

フィジカルシアターカンパニーGERO「家族という名のゲーム」 28年度に実施した伊藤キムのワークショップ「高知GERO活動プロジェクト」から生まれたともいえる作品を上演。言葉を音として表現するため、身体や舞台セットを駆使する非日常的な空間ができあがった。

サンクトペテルブルグ国立舞台サーカス 舞台サーカスの本場ロシアから「サンクトペテルブルグ国立舞台サーカス」を招聘し、比較的安価な料金設定で夏休みに親子でハラハラドキドキを楽しんでもらった。

舞台「チルドレン」 英国女流作家ルーシー・カークウッドによる福島原発事故を題材にした演劇作品で、高畑淳子、鶴見辰吾、若村麻由美の実力派役者3名が出演。原発事故後の元原発技術者3名の生き方や人生の終末の迎え方など、東日本大震災を経験した多くの日本人にとって非常に考えさせられる作品で、観客から絶賛を受けた。

桂九雀で田中啓文、こともあろうに内藤裕敬。「笑酔亭梅寿謎解晰～立ち切れ線香の章」 全国7団体の連携により各地で舞台公演と地域交流プログラムを企画・実施。公演は、落語を題材とした演劇「笑酔亭梅寿謎解晰～立ち切れ線香の章」と桂九雀の落語会の2部構成。高知では公演前日に落語ワークショップを開催し、5人の参加者が本番の舞台上で「七度狐」の土佐弁バージョンを披露した。地域創造：公共ホール演劇ネットワーク事業。

* 他の連携団体：富田林市, 能代市, 上田市, 豊岡市, 茅ヶ崎市, 能勢町

劇団四季 こころの劇場・ミュージカル「王様の耳はロバの耳」 劇団四季, 一般財団法人舞台芸術センターとの共同主催事業。市内の小学6年生を無料招待。子どもたちに「命の尊さ」「信じあう喜び」「人を思いやる心」など生きていく上で大切なことをミュージカルを通して語りかけた。今年は、39校の2,641人の児童が鑑賞した(3回公演)。また、平成21年度から

10回連続で無料公演を実施していただいていることに対し、劇団四季、一般財団法人舞台芸術センターへ岡崎誠也高知市長から市長表彰と記念品を贈呈した。

舞台「Le Père 父」 2012年のパリ初演以降、2019年3月までに40の国と地域で上演された作品。主役の「父」役の橋爪功の老いを重ねる迫真の演技と、娘役を演じた若村麻由美の凛とした女性の強さや役に入りきる姿が多くの観客を魅了した。

(5) 出版事業

既刊の出版物を書店等を通じて販売。計17点、91冊を販売した。

(6) 広報

- ① 機関誌「文化高知」 No. 203(5月号)～No. 208(3月号)を発行。
- ② その他の広報 かるぽーと広報「年間行事案内」や地元情報誌の告知枠、マスコミへの情報提供・取材依頼による告知記事等を通して、各種事業を広く周知し文化事業の広報に努めている。予算を伴わない情報発信ツールであった高知市広報「あかるいまち」は、紙面構成により利用制限があり、学校を利用した周知もチラシの配布方法に規制があることから、予算措置や人的資源に頼らない広報手段を検討している。また、ホームページだけでなくSNSなどインターネット上でのPRを進めているほか、サポーターズクラブ「Cu1ちゃーず」の会員増に努めている。

4 高知市文化祭事業（高知市委託事業）

(1) 活動支援事業

文化祭参加行事の質の向上と文化祭の活性化のための助成事業及び各種文化団体の情報収集に努め、本事業の周知を図り参加を呼びかけた。高知市文化祭への参加団体・行事数は、前年度より2行事、2団体増加した。

- 参加行事総数：40行事（参加団体数：39団体）
- 助成総額：2,104,100円

(2) 文化祭開幕行事

第70回の特別記念として、「土佐の息吹 鼓童と舞踊による芸術の融合」を上演した。佐渡に拠点を置く太鼓芸能集団「鼓童」と高知のダンサーとのコラボレーションにより、太鼓に情熱を燃やし散っていった土佐の若者の生きざまが“土佐の息吹”で感動的に表現された。

事業名	会場	期日	入場者	備考
第70回特別記念高知市文化祭開幕行事 「土佐の息吹 鼓童と舞踊による芸術の融合」	大ホール	4. 8(日)	昼：841人 夜：530人	主催：高知市文化祭執行委員会他 鼓童他出演者：118人

(3) 高知市展

アンデパンダン(公募・無審査)方式による絵画・書道・彫刻・写真など10部門の作品展を実施。関連イベントとして、6月3日(日)に小中学生を対象とした体験イベント「こどもアートまつり あなたダビンチ ぼくピカソ」を開催。会期前・会期中に講習会・研究会を行い出品者、鑑賞者の研鑽の場も提供した。また姉妹都市である北海道北見市の美術交流作品31点を展示。北見市民美術祭の美術展実行委員会委員を迎え交流を深め、10月の同美術展には高知市展の作品25点を出品した。

第70回記念として、入場者70人ごとに各部門専門部委員の小作品と北見市のオニオンズープを配布し、受付周りには平昌五輪で銅メダルを獲得したカーリングチームのポスター、本物のストーン、ブラシなどを展示した。

事業名	会場	期日	入場者	備考	
第70回高知市展	市民ギャラリー 他	5. 26(土)～6. 10(日)	2,756人	出品554人(696作品) 北見市31点	
こどもアートまつり 「あなたダビンチ ぼくピカソ」	北側広場他 10ブース	6. 3(日)	延べ3,574人	9部門参加	
講習会・ 研究会等	彫刻講習会(全身像コース)	絵画室	3. 6(火)～4. 1(日)	9人	彫刻専門部会
	彫刻講習会(頭像コース)	彫塑・陶芸室	4. 3(火)～4. 29(日)	10人	
	「一日作陶体験会」	彫塑・陶芸室	4. 8(日)	8人	陶芸専門部会
	「土佐和紙でデコる土佐備長炭」	第2学習室	4. 15(日)	15人	工芸専門部会
	「まんが家体験プレまんが絵師Lesson」	第2学習室	4. 22(日)	13人	デザイン専門部会
	「楽しいフレスコ画講習会」	絵画室	4. 28(土)	16人	絵画専門部会
	「凹版版画講習会」	工芸室	5. 12(土)13(日)	6人	絵画専門部会
	「北斎に挑戦！～和紙に描く～」	絵画室	5. 13(日)	15人	日本画専門部会
	中島健蔵講演会	大講義室	5. 27(日)	110人	写真専門部会
	デザイン作品研究会	市民ギャラリー	5. 27(日)	5人	デザイン専門部会
	書道作品研究会		5. 27(日)・6. 9(土)	50人	書道専門部会
	絵画作品研究会		6. 10(日)	30人	絵画専門部会
	ペン字作品研究会		6. 10(日)	10人	ペン字専門部会
	彫刻作品研究会		6. 10(日)	30人	彫刻専門部会
写真作品研究会	6. 10(日)		25人	写真専門部会	
日本画作品研究会	6. 10(日)		15人	日本画専門部会	
陶芸作品研究会	6. 10(日)		20人	陶芸専門部会	
講習会・研究会受講者合計			347人		
第71回高知市展ポスターデザイン募集		締切：31. 1. 11(金)	応募84人102点	デザイン専門部会	

5 中央公民館事業（高知市委託事業）

(1) 各種講座等事業

市民の学習ニーズの多様化・高度化に対応しつつ、社会教育、生涯学習に求められるものを把握し、各種講座では現代的課題に即したテーマを扱うことによって、多様な学習機会の提供に努めた。

事業名	会場	期日	受講者等	備考	
高知市民の大学		83期2コース	4. 3(火)～7.27(金)	182人	
		84期2コース	9. 28(金)～31. 2. 8(金)	208人	
いきいきセカンド☆ ライブ講座	中央公民館 各講義室	前期3コース	4. 17(火)～7. 6(金)	276人	野外学習：栗林公園他
		後期3コース	10. 9(火)～31. 1. 18(金)	276人	野外学習：オーテピア他
市民学校	中央公民館 各講義室	第191回(春)全27科目	5. 15(火)～7.28(土)	516人	
		第192回(秋)全30科目	8. 25(土)～12. 8(土)	462人	3講師休講
		年末特別教室4科目	12. 12(水)～12. 22(土)	58人	
	作品展	市民ギャラリー	12. 11(火)～12. 16(日)	491人	来場者
市民講座	中央公民館 各講義室	初夏5科目	5. 15(火)～7. 11(水)	120人	
		秋冬5科目	10. 4(木)～12. 4(火)	101人	
第49回高知市民頭脳 スポーツ大会	入門講座	和室	5. 3(木・祝)	55人	
	本大会(5競技)	中央公民館各講義室	6. 17(日)	278人	
市民映画会	大ホール	第185回	6. 22(金)・23(土)	404人	
		第186回	9. 13(木)・14(金)	380人	
		第187回	31. 1. 24(木)・25(金)	458人	
受講者等合計				4,265人	

(2) 第68回高知市夏季大学

7月17日(火)から7月28日(土)の日月を除く10日間、11人の講師を招き開講した。質の高い講演を提供し、8,930人が受講した。

高校生・大学生を対象とした「トライアル聴講・特別受講票(1講座300円)」は、4年目となり制度の周知が進んだことと若者に人気・知名度の高い講師を招聘できたことにより、販売数455枚・受講者数386人と大幅に伸びた。当日券での受講者は延べ571人で過去最高だった。

講演日	分野	講師	演題	受講者
7. 17(火)	健康・福祉	東京大学大学院教授 石井直方	筋肉博士の健康長寿のための筋肉学 ～50歳からはじめる筋肉づくりの理論と実践～	815人
18(水)	教育・人権	マルチプランナー 小林さやか	やってみなきゃわかんないっしょ!!!	973人
19(木)	スポーツ	カーリングチーム「ロコ・ソラーレ」主将 本橋麻里	本橋麻里という生き方 ～カーリング人生	795人
20(金)	政治・国際	早稲田大学社会科学総合学院社会科学部教授 中林美恵子	トランプ政権のアメリカ ～どうする?日本	728人
21(土)	科学	東京大学卓越教授・特別名誉教授 宇宙線研究所長 梶田隆章	神岡の地下でのニュートリノ研究	624人
24(火)	文化・芸術	漫画家 株式会社マガジンの編集者 鉄尾周一	君たちはどう生きるか ～誰かのために役立つ人間になりたい	814人
25(水)	文化・芸術	将棋棋士 加藤一二三	レジェンドひふみん ～挑み続ける人生	936人
26(木)	芸能	お笑いタレント 中田敦彦	天才の証明 ～才能を開花させる『戦略』と『選択』	1,120人
27(金)	健康・福祉	脳科学者 東日本国際大学教授 中野信子	成功する人の習慣 ～チャンスをつかむ方法～	1,107人
28(土)	教育	明治大学教授 齋藤孝	人間関係をつくるコミュニケーション力	1,018人
			合計	8,930人 893人/日

(3) 貸室事業

平成30年度の学習室の貸室の状況は下表のとおりで、利用者数及び稼働率ともに減少した。

年度 区分	30年度 (対29年度)	29年度 (対28年度)	28年度 (対27年度)
利用人数	120,341人 (▲1,113人 99.1%)	121,454人 (▲6,024人 95.3%)	127,478人 (+9,287人 107.9%)
稼働率	35.7% (▲2.8ポイント 92.7%)	38.5% (+0.5ポイント 101.3%)	38.0% (+2.3ポイント 106.4%)

利用人数、稼働率ともに減少した大きな要因は、「第38回全国豊かな海づくり大会」の開催に伴う各関係機関の事前準備等のため、相当の日数、貸室の一般利用の制限をせざるを得なかったことや、4日間、全室利用していた大学が、昨年度から地方試験をとりやめたことが大きく影響している。

今後の稼働率向上を図るため、貸室業務の周知や受付方法の見直し等を行う「高知市立中央公民館学習室貸室利用促進プラン」を策定した。

6 横山隆一記念まんが館事業（高知市委託事業）

まんが館は、横山隆一の業績を広く顕彰するとともに、高知のまんが文化を継承することによって市民文化の振興に寄与することを目的としている。この目的を実現するため、隆一作品の展示、整理を行うとともに、様々なプログラムにより、市民がまんが文化に親しみ、ユーモア精神に触れ、ゆとりと交流を楽しみながら、知的・創造的な刺激を受ける場を提供するため、常設展示をはじめ、以下の事業を行った。

(1) 観覧者等の状況

平成30年度のまんが館の観覧者等の合計人数は、下表のとおりであった。民間企業と連携した企画展開催の効果によって、全体的に観覧者が前年度より増加した。

天皇陛下御在位三十年記念行事として無料開館した2月24日(日)には、常設展を526人が観覧。

開館日数	展示室観覧者数(人)			ライブラリー利用者数(人)	合計(人)	
	区分	常設展	企画展			小計
312日	有料	2,586	7,597	10,183	—	10,183
	無料	4,434	4,098	8,532	33,990	42,522
	小計	7,020	11,695	18,715	33,990	52,705

《対前年度》

309日	小計	5,641	9,188	14,829	35,477	50,306
+ 3日	対前年度比	+ 1,379	+ 2,507	+ 3,886	▲ 1,487	+ 2,399

(2) 企画展

本年度は、主要企画展として横山家から新たに寄贈を受けた資料を整理し、隆一の絵本原画を中心に紹介した「ゆかいな隆一えほん展」と前年度、1企画展であった報道機関との共催事業を2企画展に拡大し、県出身まんが家・イラストレーターの「窪之内英策原画展」、「酒井敦美 光の切り絵展」を開催した。

その他の企画展では、高知新聞社と連携した「高知のまんがあれこれ展&高新まんが道場30年記念展」を開催し、「高新まんが道場」の歴代入選作をはじめ、「まんが甲子園入賞作品」や高知のまんが文化を担う地元まんが家たちの活動を幅広く取り上げた。

事業名	会場	期日	入場者	備考
まんが・漫画・マンガ展！2018	企画展示室	3.17(土)～3.31(土)	396人	29年度(参考)
		4.1(日)～4.8(日)	203人	
窪之内英策原画展	館内1階フロア	4.28(土)～7.1(日)	3,282人	テレビ高知共催
		ライブペインティング(2回)	220人	
ゆかいな隆一えほん展	企画展示室	7.14(土)～9.24(月・祝)	965人	
	隆一絵本ろうどく会(声優・島本須美)	小ホール	146人	
高知のまんがあれこれ展 &高新まんが道場30年記念展	企画展示室	10.13(土)～11.25(日)	1,377人	高知新聞社共催
	くさか里樹の“みんな、まんがを描いてみん?”	ライブラリー2	10人	
	村岡マサヒロの4コマ目を考えよう!	企画展示室他 企画展示室	—	4コマ目作画 63作品展示
第14回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展	企画展示室	12.8(土)～1.14(月・祝)	484人	
酒井敦美 光の切り絵展～心の中へ～		1.26(土)～3.3(日)	4,923人	テレビ高知共催
まんが・漫画・マンガ展！2019	企画展示室	3.16(土)～3.31(日)	461人	
		4.1(月)～4.7(日)	148人	31年度(参考)
		子どもまんが教室まんがの描き方入門!	ライブラリー2	3.21(木・祝)
世界でひとつの絵本をつくろう!	3.24(日)	27人		
入場者合計(30年度分のみ。関連イベント除く。)			11,695人	

《事業概要》

窪之内英策原画展 県出身のまんが家でイラストレーターの窪之内英策がキャラクターデザインを担当したカップヌードルのテレビCM「HUNGRY DAYS」シリーズの原画展を開催。10代から中高年まで幅広いファン層をもち、期間中に開催したライブペインティングには定員の倍以上の申し込みがあり、イラストに興味を持つ若者や学生に大きな刺激となった。

ゆかいな隆一えほん展 横山隆一は絵本作品も数多く残している。その多くは絶版等により入手困難だが、内容の面白さは今読んでも変わらない。一昨年秋に発見されて横山家に返還された大量の絵本原画が、昨年、高知市に寄贈された。この絵本原画をはじめ、まんが館が所蔵する未発表原画を含む絵本関係の資料を一堂に紹介した。また、関連イベントとして、高知市出身の声優・島本須美の「隆一絵本ろうどく会」を行った。

2018高知のまんがあれこれ展&高新まんが道場30年記念展 「まんが甲子園」や「黒潮マンガ大賞」など、高知のまんがコンテストの入賞作品の紹介や、まんがを用いた県内の活動等を紹介展示。高知に根付く、まんが文化の「今」を幅広く紹介した。また、高知新聞社主催の高新まんが道場の30年を記念して、同社と共同主催の記念展を併催した。

関連イベントとして2事業を開催。「くさか里樹の“みんな、まんがを描いてみん？”」では、小学生など10人が4コマまんがに挑戦。全期間通じて実施した「村岡マサヒロの4コマ目を考えよう!」では、寄せられた63作品を企画展示室入口に展示。作品の一部は高知新聞で紹介された。

第14回まんがの日記念・4コマまんが大賞作品展 第14回となる「4コマまんが大賞」の入賞・一次通過、県内出品者の作品282点と前年度入賞作品23点の計305点を展示。期間中、入場者の投票によりギャラリー賞を8点、決定し表彰した。

酒井敦美 光の切り絵展～心の中へ～ 光の切り絵作家・酒井敦美の作品展を開催。光の当て方で1枚の絵が2つの表情に変化する「一画二驚～いちがにきょう～」という額絵の切り絵シリーズと、OHPとプロジェクターを使って、壁面や地面に絵を投影する幻灯作品4点を展開。

幻灯作品は“高知”をテーマにして、「によどの森」「光の海へ」「まちあわせの木」「フクちゃん」とさでん」の4作で、オブジェ制作では照喜名隆允、音楽ではサキタハヂメの両氏にも協力を受ける。他に、ミニシアターや過去に実施した酒井氏の野外幻灯の写真展示も行った。

まんが・漫画・マンガ展！2019 セミプロ、アマチュアのまんが家からなる高知を代表するまんがグループ「高知漫画集団」と「高知漫画グループくじらの会」の活動や新作を紹介。17回目(合同では15回目)となる今回は、同一テーマ「シン元号」による競作やジオラマ「お堀の水、抜きました!」合作のほか、1コマまんが、4コマまんが、紙芝居、切り絵など計253点の多様な作品を展示した。関連イベントとして「似顔絵コーナー」を実施し、作家と来場者の交流の場としたほか、子ども向けのまんが体験イベント「こどもまんが教室 まんがの描き方入門!」「世界でひとつの絵本をつくろう!」を開催し次世代の育成を図った。

(3) 第14回「まんがの日記念・4コマまんが大賞」の募集

横山隆一が4コマまんがの名手であったことから、全国でも珍しい4コマまんがに限定したまんが賞として、故やなせたかしの提唱と支援により平成17年度に創設。ジュニア(小学生以下)、一般(中学生以上)の2部門で724人、959点の応募があり、受賞者は次のとおり。なお、ジュニア部門の大賞は高知市立義務教育学校土佐山学舎6年生が受賞した。

部	区分	タイトル	名前(ペンネーム)	部	タイトル	名前(ペンネーム)
一般部門	フクちゃん大賞	ロボ・ロボ介護	喜久山 悟	ジュニア部門	ぶどうジュースだ!	亀山 楓生
	高知市長賞				新うさぎとかめ	蟹井 綾斗
	やなせ兎賞	星の数だけ すきっていった	岡村 紅児		宿 題	杉本 純白
	よさこい賞	最新鋭の装備	小林 尚武		アイスのだっ出	西山 怜那
		先見の明	種田 英幸		〇〇ハラ	福岡 紀子
		忘れたの?	木南 精示		しゅう学旅行こつれてって	川崎 葵衣
	学校賞	東京都江戸川区二之江第三小学校・高知市立義務教育学校土佐山学舎				

※一般部門の高知市長賞は規定違反により受賞取り消し

(4) まんさいーこうちまんがフェスティバル2018

新しいまんが文化を高知から全国に発信するユニークなイベント「まんさいーこうちまんがフェスティバル2018」を11月3日(土・祝)、4日(日)に開催した。「みる、かく、あそぶ」をテーマに子どもから大人まで楽しめる当イベントは、四国最大級のまんが・アニメの祭典に成長。16回目の今年もまんがグッズづくりから声優トークショーやアニソンライブまで、さまざまなコーナーを展開し、2日間で延べ3万人余りの入場者(パスポート購入者他:8,166人)でにぎわった。市民参加型の実行委員会を中心に企画、運営。

花見の宴(まんさい関連事業) 鎌倉の旧横山隆一郎の八重桜(「フクちゃん桜」と命名)が高知市に贈られたのをきっかけに始まった恒例の「花見の宴」。4月7日(土)かるぽーと1階レストランで開催。横山家をはじめ、県内まんが家、文化・経済・行政関係者85人が交流した。(まんさい実行委員会主催)

MEGA!マン研(まんさい関連事業) 県内在住まんが関係者によりまんがの描き方、コマ割り、ストーリーの展開の仕方などを指導するまんが教室。9月29日(土)・30日(日)に開催を予定していたが、30日は台風のため中止となり、1日だけの開催で25人が参加。(まんさい実行委員会主催)

こまんさい(まんさい関連事業) 春先恒例の観光イベント「土佐のおきゃく」に「こまんさい」と銘打って参加。はりまや橋商店街を会場に、缶バッジやクラフトづくり、商店街での買い物客を対象にお楽しみ抽選会を3月2日(土)・3日(日)に実施。延べ306人が参加。

(5) まんが体験イベント

まんが文化の担い手を育てるため、子どもたちにまんがに親しんでもらう体験イベント。夏休み期間中に6コース、12講座行った。まんがをテーマに風鈴・石けん・牛乳パックで作るアニマル・動物園・水族館・万華鏡制作に334人が参加した。

12月23日(日・祝)には、まんがで遊ぼう!クリスマス イブ²を開催。

コース名	日程	回数	参加者
まんが風鈴をつくろう!	7.31(火)	2回	62人
まんが石けんをつくろう!	8.1(水)	2回	59人
まんがぱっくんアニマルをつくろう!	8.18(土)	2回	49人
まんが動物園をつくろう!	8.19(日)	2回	57人
まんが水族館をつくろう!	8.24(金)	2回	51人
まんが万華鏡をつくろう!	8.25(土)	2回	56人
		全 12回	計 334人
まんがで遊ぼう!クリスマス イブ ²	12.23(日・祝)		40人

(6) 横山隆一記念まんが館活性化計画の策定

これまでのまんが館における各種の取組を検証し、中長期的な視点に立った展望を見いだすため、平成30年2月に改訂された「高知市文化振興ビジョン」や国におけるまんが文化に対する評価の変化など、最近の動向を踏まえて、今後10年間を見通す『横山隆一記念まんが館活性化計画～「高知市文化振興ビジョン」の改定を契機として～』を策定した。

(7) 出版事業

既刊の出版物をまんが館受付、ミュージアムショップ書店等を通じて販売。

常設展及び過去の企画展図録48冊と『横山隆一のフクちゃん365日+1』54冊を3月末までに販売した。

(8) 資料整理事業

30年度は、29年度末に横山家から寄贈された資料等約970点の資料のデータ登録作業を行った他、新聞紙面、チラシ、パンフレット等まんがに関連する資料の整理保存及びデータ登録を行った。5月には、おとぎプロ制作の映画フィルム13点を、保存環境の整った国立映画アーカイブへの寄贈を申請。現在、先方で状態をチェック中。「ゆかいな隆一えほん展」に併せて、隆一の絵本原画の資料整理に取り組み、傷みのはげしい貴重絵本3冊を修復した。

また、新収蔵資料を収蔵庫内に保管するため、9月からの半年間で収蔵庫の環境調査を実施。第1収蔵庫の空気清浄機フィルターの交換を行い、12月には第2収蔵庫にて防虫・防カビの燻蒸業務を実施するなど、収蔵物の保存状態を調査し、環境改善等、適正な保存に努めている。

職員2名に公益財団法人文化財虫菌害研究所主催の文化財虫菌害防除作業主任者の講習を受講させ、作業主任者能力検定に合格した。

(9) その他

- ① 館報『FUKU-FUKU』66～69号を発行。平成29年度年報を9月に発行した。
- ② ホームページ、高知市広報「あかるいまち」や機関紙「文化高知」、かるぽーと月間行事案内、高知新聞への情報掲載、県内外の各情報誌、インターネットの観光情報サイト等での広報活動の他、まんが館主催事業のチラシ・ポスター等を文化・観光施設等に送付、まんが館のPRに務めた。併せてゴールデンウィーク、夏休みを中心に近隣ホテル・観光施設にまんが館パンフレットを配布した。
- ③ 龍馬パスポート利用館として、また福利厚生提供会社や各種お出かけサイトなどの割引クーポン制度に参画し、集客に努めた。
- ④ 第12回インディーズマガジン表紙イラストコンテスト展をまんがライブラリー2で、9月8日(土)～9月17日(月・祝)まで開催。国内外から全8点の応募有り。
- ⑤ 高知県のまんが王国土佐推進協議会に、館長、副館長がそれぞれ委員、事業推進部会員として参加協力した。
- ⑥ 館長、副館長は、「高知市平和の日」記念事業のひとつ「平和への思い」まんが・イラスト部門の応募作品の審査、高知市租税教育研究会主催の「税のまんが2018」への応募作品の審査を依頼により行った。

平成30年度 決算関係書類

1 財務諸表

(1) 貸借対照表

平成 31 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	230,060	364,829	-134,769
預貯金	43,822,800	40,320,635	3,502,165
未収金	977,115	915,454	61,661
前払金	69,984	154,143	-84,159
出版物	8,112,572	8,240,976	-128,404
商品	245,936	323,714	-77,778
立替金	77,326	72,120	5,206
流動資産合計	53,535,793	50,391,871	3,143,922
2 固定資産			
基本財産			
基本財産引当預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
特定資産			
特定資産	400,000	400,000	0
特定資産合計	400,000	400,000	0
その他の固定資産			
車両運搬具	2	2	0
什器備品	228,615	416,323	-187,708
文化資料	12,016,000	12,016,000	0
無形固定資産	640,476	2,650,143	-2,009,667
その他の固定資産合計	12,885,093	15,082,468	-2,197,375
固定資産合計	23,285,093	25,482,468	-2,197,375
資産合計	76,820,886	75,874,339	946,547
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	11,865,560	11,069,614	795,946
前受会費	114,000	123,000	-9,000
未払消費税	2,390,600	1,764,600	626,000
預り金	9,383,684	8,241,681	1,142,003
流動負債合計	23,753,844	21,198,895	2,554,949
負債合計	23,753,844	21,198,895	2,554,949
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	0
2 一般正味財産	43,067,042	44,675,444	-1,608,402
(うち特定資産への充当額)	(400,000)	(400,000)	0
正味財産合計	53,067,042	54,675,444	-1,608,402
負債及び正味財産合計	76,820,886	75,874,339	946,547

(2) 損益計算書（正味財産増減計算書）

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	997	997	0
基本財産受取利息	997	997	0
基本財産受取利息	997	997	0
事業収益	153,852,019	154,828,239	-976,220
文化事業収益	12,249,120	14,269,815	-2,020,695
文化事業収益	11,373,549	12,842,500	-1,468,951
まんが館事業収益	511,698	664,024	-152,326
賛助会費収益	168,000	243,000	-75,000
出版物売払収益	187,873	516,291	-328,418
文化事業出版物売払収益	0	3,000	-3,000
写真等貸出収益	8,000	1,000	7,000
文化事業受託収益	141,602,899	140,558,424	1,044,475
高知市文化祭事業受託収益	7,088,000	7,108,000	-20,000
中央公民館事業受託収益	51,922,762	50,978,821	943,941
まんが館事業受託収益	43,179,153	43,090,000	89,153
運営受託収益	39,412,984	39,381,603	31,381
受取補助金等	62,262,675	63,153,395	-890,720
受取地方公共団体補助金	62,060,174	61,265,996	794,178
財団管理運営補助金	4,869,183	4,941,287	-72,104
文化事業補助金	47,621,590	46,760,193	861,397
文化活動等助成事業補助金	9,569,401	9,564,516	4,885
受取国庫助成金	0	0	0
国庫助成金	0	0	0
受取民間助成金	202,501	1,887,399	-1,684,898
事業助成金	202,501	1,887,399	-1,684,898
受取寄付金	200,000	0	200,000
文化事業寄付金	200,000	0	200,000
文化事業寄付金	200,000	0	200,000
雑収益	1,402,434	1,432,294	-29,860
雑収益	1,402,434	1,432,294	-29,860
運営事業雑収益	107,247	66,196	41,051
中央公民館実習材料販売等雑収益	1,189,430	1,254,580	-65,150
まんが館事業雑収益	50,353	56,036	-5,683
自主事業雑収益	29,860	36,305	-6,445
出版事業雑収益	864	1,070	-206
夏季大学雑収益	24,680	18,107	6,573
経常収益計	217,718,125	219,414,925	-1,696,800

科 目	当年度	前年度	増 減
(2) 経常費用			
事業費	212,983,039	214,600,714	-1,617,675
役員報酬	1,910,866	1,903,708	7,158
給料	50,182,605	48,828,186	1,354,419
手当	32,733,308	31,594,645	1,138,663
賃金	14,387,774	14,529,134	-141,360
福利厚生費	20,994,571	20,251,435	743,136
交際費	0	35,000	-35,000
食糧費	266,115	775,242	-509,127
旅費交通費	5,554,266	4,675,214	879,052
通信運搬費	1,646,628	1,900,305	-253,677
減価償却費	2,151,605	2,351,562	-199,957
消耗什器備品費	0	290,952	-290,952
消耗品費	3,028,066	4,508,065	-1,479,999
修繕費	31,707	75,845	-44,138
印刷製本費	3,211,465	4,245,754	-1,034,289
燃料費	95,760	70,669	25,091
賃借料	9,294,439	7,258,135	2,036,304
広告宣伝費	1,420,264	1,573,959	-153,695
保険料	416,571	602,893	-186,322
委託費	36,535,358	40,352,699	-3,817,341
諸謝金	14,834,803	15,444,780	-609,977
租税公課	6,775,332	5,919,323	856,009
負担金	6,886,810	6,867,678	19,132
雑費	624,726	545,531	79,195
管理費	6,343,488	6,324,780	18,708
役員報酬	3,060,698	3,042,764	17,934
給料	506,895	493,214	13,681
手当	940,014	892,513	47,501
賃金	89,720	92,301	-2,581
福利厚生費	1,045,670	1,007,500	38,170
交際費	5,000	5,000	0
食糧費	27,666	22,577	5,089
旅費交通費	2,838	31,999	-29,161
通信運搬費	49,220	52,296	-3,076
減価償却費	45,770	50,004	-4,234
消耗品費	152,436	120,022	32,414
修繕費	612	2,744	-2,132
印刷製本費	26,133	21,204	4,929
燃料費	3,990	2,945	1,045
賃借料	118,575	84,981	33,594
保険料	92,029	88,257	3,772
委託費	94,329	118,629	-24,300
諸謝金	0	8,500	-8,500
租税公課	72,528	59,337	13,191
負担金	2,798	122,276	-119,478
雑費	6,567	5,717	850
経常費用計	219,326,527	220,925,494	-1,598,967
当期経常増減額	-1,608,402	-1,510,569	-97,833
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,608,402	-1,510,569	-97,833
一般正味財産期首残高	44,675,444	46,186,013	-1,510,569
一般正味財産期末残高	43,067,042	44,675,444	-1,608,402
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	53,067,042	54,675,444	-1,608,402

(3) 損益計算書（正味財産増減計算書）内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	997	997
基本財産受取利息	0	997	997
基本財産受取利息	0	997	997
事業収益	152,433,645	1,418,374	153,852,019
文化事業収益	11,225,809	1,023,311	12,249,120
文化事業収益	10,350,238	1,023,311	11,373,549
まんが館事業収益	511,698	0	511,698
賛助会費収益	168,000	0	168,000
出版物売払収益	187,873	0	187,873
文化事業出版物売払収益	0	0	0
写真等貸出収益	8,000	0	8,000
文化事業受託収益	141,207,836	395,063	141,602,899
高知市文化祭事業受託収益	7,088,000	0	7,088,000
中央公民館事業受託収益	51,922,762	0	51,922,762
まんが館事業受託収益	43,179,153	0	43,179,153
運営受託収益	39,017,921	395,063	39,412,984
受取補助金等	57,393,492	4,869,183	62,262,675
受取地方公共団体補助金	57,190,991	4,869,183	62,060,174
財団管理運営補助金	0	4,869,183	4,869,183
文化事業補助金	47,621,590	0	47,621,590
文化活動等助成事業補助金	9,569,401	0	9,569,401
受取民間助成金	202,501	0	202,501
事業助成金	202,501	0	202,501
受取寄付金	0	200,000	200,000
文化事業寄付金	0	200,000	200,000
文化事業寄付金	0	200,000	200,000
雑収益	1,333,437	68,997	1,402,434
雑収益	1,333,437	68,997	1,402,434
運営事業雑収益	38,250	68,997	107,247
中央公民館実習材料販売等雑収益	1,189,430	0	1,189,430
まんが館事業雑収益	50,353	0	50,353
自主事業雑収益	29,860	0	29,860
出版事業雑収益	864	0	864
夏季大学雑収入	24,680	0	24,680
経常収益計	211,160,574	6,557,551	217,718,125

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
(2) 経常費用			
事業費	212,983,039	0	212,983,039
役員報酬	1,910,866	0	1,910,866
給料	50,182,605	0	50,182,605
手当	32,733,308	0	32,733,308
賃金	14,387,774	0	14,387,774
福利厚生費	20,994,571	0	20,994,571
交際費	0	0	0
食糧費	266,115	0	266,115
旅費交通費	5,554,266	0	5,554,266
通信運搬費	1,646,628	0	1,646,628
減価償却費	2,151,605	0	2,151,605
消耗品費	3,028,066	0	3,028,066
修繕費	31,707	0	31,707
印刷製本費	3,211,465	0	3,211,465
燃料費	95,760	0	95,760
賃借料	9,294,439	0	9,294,439
広告宣伝費	1,420,264	0	1,420,264
保険料	416,571	0	416,571
委託費	36,535,358	0	36,535,358
諸謝金	14,834,803	0	14,834,803
租税公課	6,775,332	0	6,775,332
負担金	6,886,810	0	6,886,810
雑費	624,726	0	624,726
管理費	0	6,343,488	6,343,488
役員報酬	0	3,060,698	3,060,698
給料	0	506,895	506,895
手当	0	940,014	940,014
賃金	0	89,720	89,720
福利厚生費	0	1,045,670	1,045,670
交際費	0	5,000	5,000
食糧費	0	27,666	27,666
旅費交通費	0	2,838	2,838
通信運搬費	0	49,220	49,220
減価償却費	0	45,770	45,770
消耗品費	0	152,436	152,436
修繕費	0	612	612
印刷製本費	0	26,133	26,133
燃料費	0	3,990	3,990
賃借料	0	118,575	118,575
保険料	0	92,029	92,029
委託費	0	94,329	94,329
租税公課	0	72,528	72,528
負担金	0	2,798	2,798
雑費	0	6,567	6,567
経常費用計	212,983,039	6,343,488	219,326,527
当期経常増減額	-1,822,465	214,063	-1,608,402
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額			0
当期一般正味財産増減額			-1,608,402
一般正味財産期首残高			44,675,444
一般正味財産期末残高			43,067,042
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高			10,000,000
指定正味財産期末残高			10,000,000
III 正味財産期末残高			53,067,042

2 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針
 - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法をとっております。
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産
車両運搬具及び什器備品…定率法によっております。
無形固定資産
定額法によっております。なお、ソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(5年)に基づき定額法によっております。
 - (3) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっております。
2. 会計方針の変更
該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	—	—	10,000,000
小計	10,000,000	—	—	10,000,000
特定資産				
特定資産	400,000	—	—	400,000
小計	400,000	0	0	400,000
合計	10,400,000	0	0	10,400,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳
基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産か ら)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	—	—
小計	10,000,000	(10,000,000)	—	—
特定資産				
特定資産	400,000	—	(400,000)	—
小計	400,000	—	(400,000)	—
合計	10,400,000	(10,000,000)	(400,000)	—

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
直接法により減価償却を行っている
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。
(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,808,205	1,808,203	2
什器備品	6,619,726	6,391,111	228,615
無形固定資産	45,655,561	45,015,085	640,476
合計	54,083,492	53,214,399	869,093

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりであります。

科目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末 残高
未収金	977,115	0	977,115
合計	977,115	0	977,115

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりであります。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
運営費補助金	高知市	0	4,869,183	4,869,183	0	—
事業費補助金	高知市	0	57,190,991	57,190,991	0	—
助成金						
事業助成金	独立行政法人 日本芸術文化振興会	0	202,501	202,501	0	—
合計		0	62,262,675	62,262,675	0	

8. 関連当事者との取引の内容
 該当事項はありません。

9. 重要な後発事象
 該当事項はありません。

3 附属明細書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細
財務諸表に対する注記に記載

4 財 産 目 録

平成 31 年 3 月 31 日 現 在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現 金	手元保管	運転資金として	230,060
	預 貯 金	普通預金		
		四国銀行高知市役所支店	運転資金として	32,418,591
		四国銀行高知市役所支店	公民館使用料等預かり口座	1,381,205
		郵便振替	賛助会費等受入口座	23,004
		定期預金		
		高知銀行県庁支店	運転資金(財産運用)として	10,000,000
	未 収 金		事業助成金及び出版物等の売上	977,115
前 払 金		給与ソフトの保守料(5年分一括払)	69,984	
出 版 物		公益目的保有財産であり、公益	8,112,572	
商 品		目的事業として販売している。	245,936	
立 替 金		高知市生涯学習課の電話機器使用	77,326	
		料の立替払いのほか		
流動資産合計				53,535,793
(固定資産)				
基本財産	預 金	定期預金		
		四国銀行高知市役所支店	基本財産として	10,000,000
特定資産	預 金	普通預金		
		四国銀行高知市役所支店	高知出版学術賞特別賞賞金の資金	400,000
			として保有	
その他の固定資産	車両運搬具	マツダデミオ・ダイハツハイゼット	共用財産として保有	2
	什器備品			228,615
	文化資料	75点	公益目的保有財産であり、公益	12,016,000
	無形固定資産		目的事業に供している。	
			共用財産として保有	640,476
固定資産合計				23,285,093
資 産 合 計				76,820,886
(流動負債)				
	未 払 金		平成30年度事業費及び管理費	11,865,560
	前 受 会 費		未払い金	
	未払消費税		Culチャーズ次年度会費	114,000
	預 り 金		平成30年度確定納付	2,390,600
			中央公民館使用料等、高知市返還金及	9,383,684
			び社会保険料預かり金等	
流動負債合計				23,753,844
負 債 合 計				23,753,844
正 味 財 産				53,067,042

監査報告書

令和元年5月16日

公益財団法人高知市文化振興事業団

理事長 脇口 宏 様

監事 橋本 和明 

監事 西村 純子 

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

理事及び事務局職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類〔貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)〕及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及び財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上